



倉吉打吹ライオンズクラブ

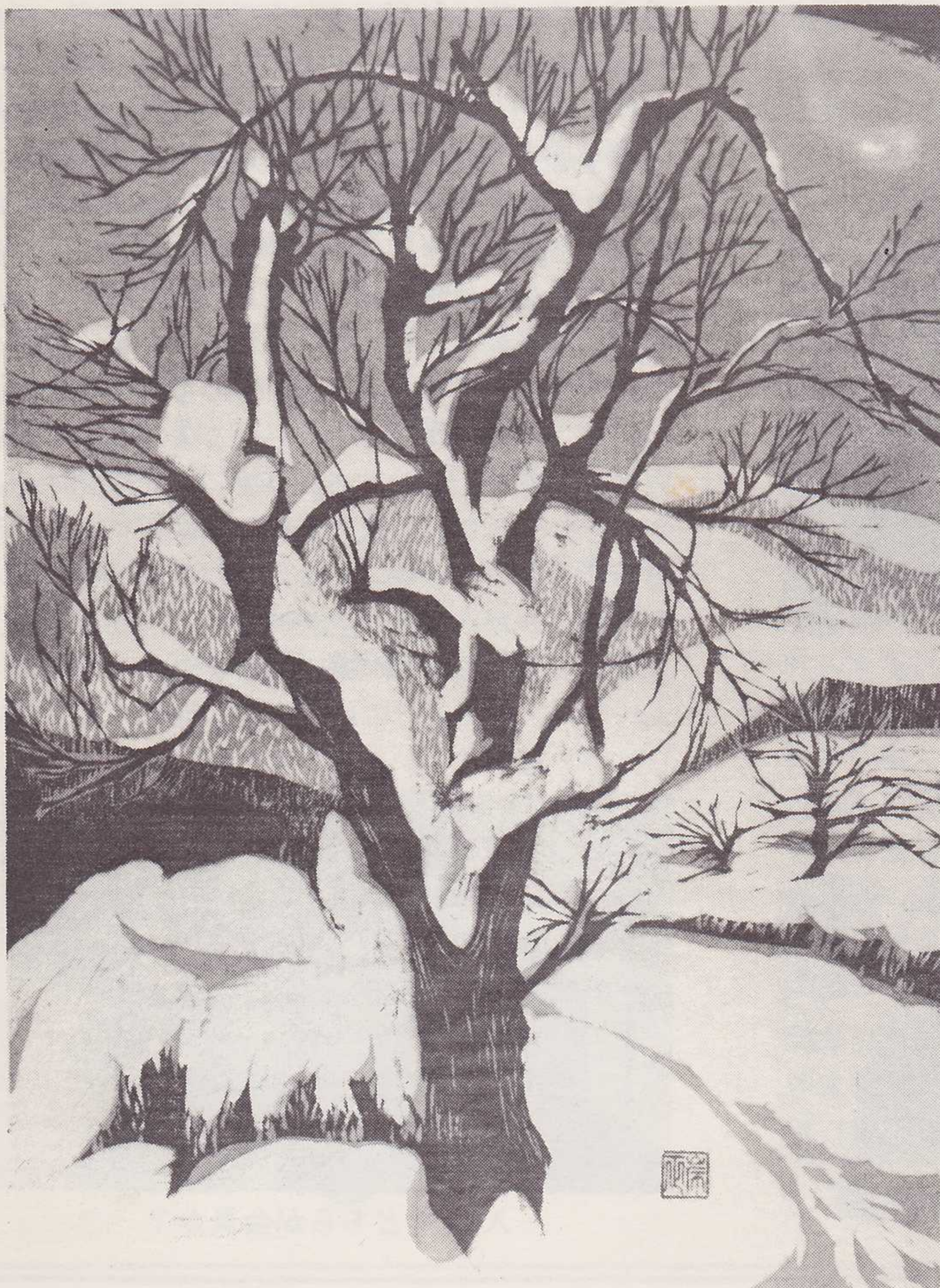


No. 79
1977.2

335・336・337複合地区スローガン

336-B地区スローガン

身近かな奉仕明るい社会
みんなで築こう明るい社会



天神野・雪大山

日本版画院会員
新世紀美術協会会員
倉吉市立養護学校長

岸田正義

今年度例会出席スローガン

『みんなで出席、みんなで奉仕』

例会場	鳥取県倉吉市明治町1031	例会日	毎月第2・4木曜日	12時30分
事務局	鳥取県倉吉市明治町1031 ナショナル会館内	☎682	TEL 倉吉 (08582) 2-8805	
会長	L 石田重富宅 鳥取県倉吉市瀬崎町2736	☎682	TEL 倉吉 (08582) 2-6611	
幹事	L 今井邦典宅 鳥取県倉吉市宮川町255	☎682	TEL 倉吉 (08582) 2-7085	

2月； 元ガバナーの月 地区会員増強月間

元ガバナーの月に憶う



L 延原 稔

わが打吹ライオンズクラブも益々発展し、会員数も徐々にふえ、アクティビティーも着実に進んでいることは同慶の至りです。

ライオンズ誌日本版や、地区誌に目を通しますと、他クラブも同様に、その英智をまとめ、行動を起こし、成果を挙げておられるようです。

それは、本誌の1月号で、L 大津が述べられたように、クラブの目的である「奉仕」が、たんに相対的な価値ではなくて、時と処を超えた真理であるからに違いありません。

しかし、「目的よければすべてよし」というわけにはいきません。一般にどんな組織でも云えることだと思いますが、グループで行動する場合、グループの中の人間相互をコントロールし、全員の意見を集約して共通の目的を作り、バラバラに行動するのではなくて秩序のある行動にまとめ、結果を全員で評価しあうということが要請されます。

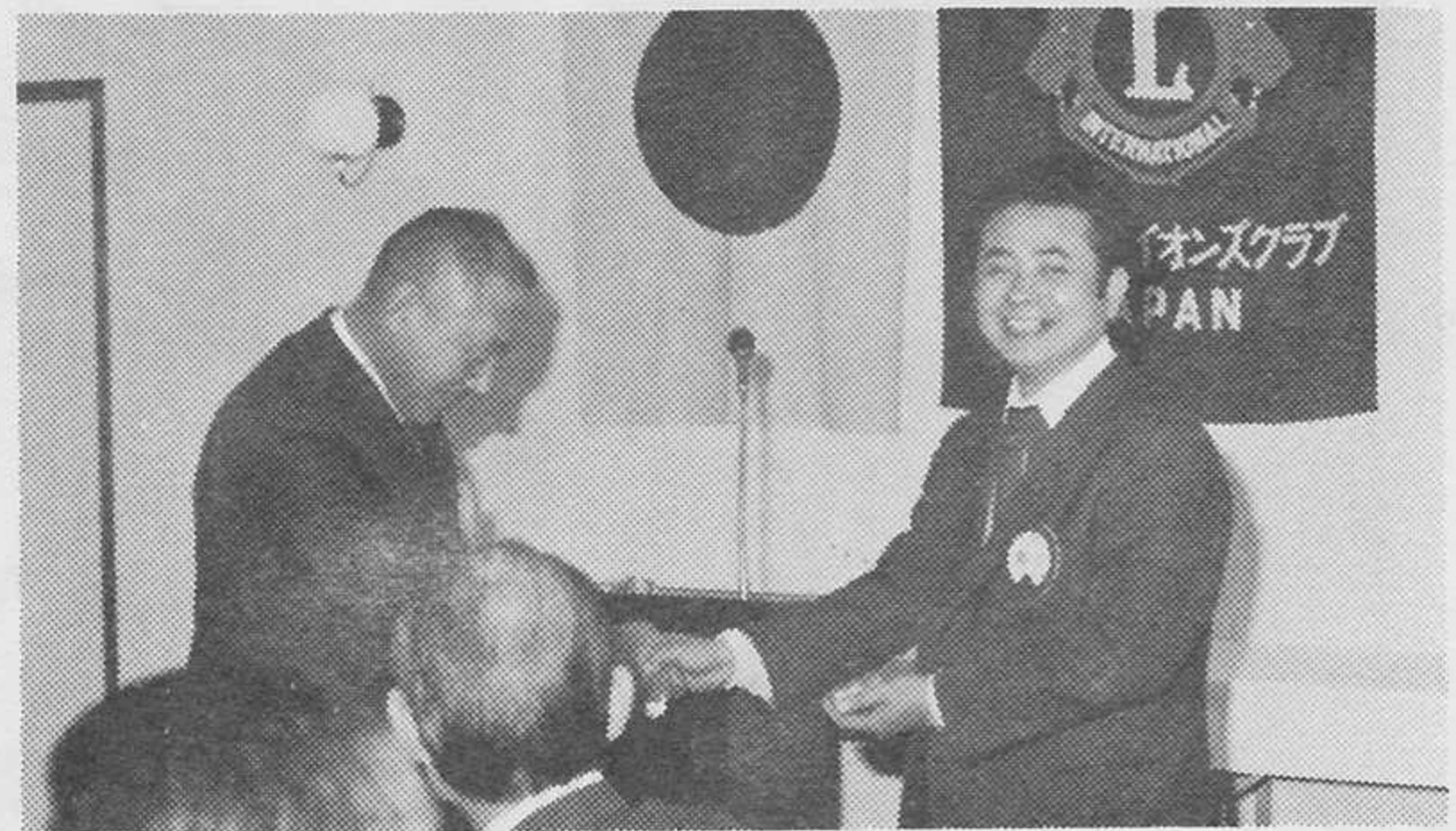
今月を「元ガバナーの月」として元ガバナーを顕彰する所以のものは、実に、ライオンズクラブの組織に於て、リーダーとしてのガバナーの占める位置が、大変重要であり、御労苦の多い立場にあるということでありましょう。

発展する当クラブ全員で過去七年の業績を検討すると共に、活躍された元ガバナー諸氏の御努力に対し、この機にあらためて深甚な敬意を表したいと思うのです。

新入会員 “どうかよろしく”

L 鶴沼 政義

新入会の抱負について記せ、ということですが、入会式の際に申し上げました通り、「いかにして欠席しないか」「いかにして時間を作るか」が私の当面の課題であります。今井先輩が、説明において下さった時にも、出席第一を強調されましたし、クラブ報にも「みんなで出席、みんなで奉仕」のスローガンが宜っているのが目に入りました。最近、とくに出張が多くなり、月の内15日位出かけている現状です。きびしい環境下でいささかでも小売業としての使命を果そうと、年中無休、一日も休まず、頑張っている次第ですが、貧乏性というべきでしょうか、又そんな毎日が生きがいでもあります。まず欠席しない為に業務分析をし業務手順の改革を計ることを第一にやります。入会して感じたことですが、メンバーの大半の方々が顔見知りであることに驚いた次第ですが、知名人の方々は勿論のこと、子供の頃に可愛がってもらった方、現在お世話になっている方、取引先の方、お得意先さまと、この30数年間にその時々、さまざまな形でお世話になり、恩を受けた方々がたくさんおられます。人と人とのかかわり合いの中に自分があり、その生活があるということ、今更のように感じた次第であります。人と人とのふれあい、人と人との出会いをこれからも大切にしたいと思っております。どうか宜敷くお指導下さい。



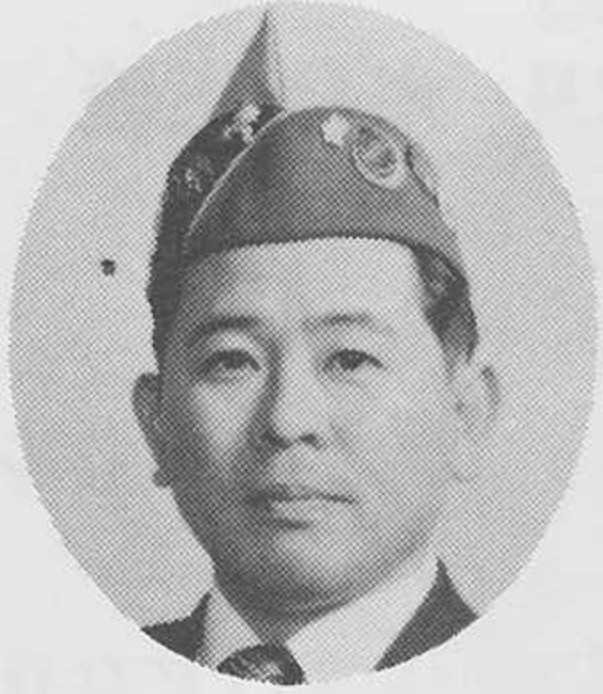
入会式 どちらが会長か？

(有) 伊 東 研 文 堂

代表取締役 L 伊 東 久 夫

TEL ②-2014

高校教育に思う



教育委員会委員長

▲ 森脇 良省

生徒指導の理論と実践という論文を高校教諭の著者より寄贈され読んでみた。高校生の実態の中で驚くことが多いが、中でも6割の生徒が三無主義(無責任、無関心、無気力)に共感し、高校生活において教師を信頼し、家庭での学習もしっかりやり、授業も理解している生徒が2割、あとの8割は学習もよく分らず教師を信頼しないという実態調査が記載されている。勿論学校差によってこの比率が異っている。現在中学卒業の9割が高校に進学している現状では起るべき現象であるかも知れないが、高校教育も大変なことだと思う。

近く倉吉定時制高校ではわずかではあるが7名の卒業を送り出すそうであるが、この高校生達はまた異った問題が多くあったことと思う。それを克服して、今度めでたく卒業を迎えるまでには、それぞれ生徒にも教師にも並々ならぬ熱情と努力があったものと思う。

毎年アクティビティとして定時制高校卒業生にアルバムを贈っているが、有意義に過ぎた高校生の記録を留め、将来の活躍の糧の一助となるものと確信している。



交通安全ステッカーを贈呈



公衆安全委員会委員長

▲ 本多 一郎

昨年、鳥取県は死亡事故全国一の増加率であり、ムーンライト作戦(夜光反射タスキ、スコッチテープ)等で交通事故絶滅の為、交通安全模範地区としての一環となればと念じつつ、吹雪舞う中を1月18日午後1時、▲、石田会長はじめ幹事、公衆安全委員長、情報委員長(特に御足労願ひ)出席のもと倉吉地区交通安全協会に於いて、富沢次長、並びに協会専務臨席で、交通安全ステッカー「この道ゆっくり山陰路」を7,000枚贈呈した。丁度居合わせた新聞記者に贈呈に関して、紙

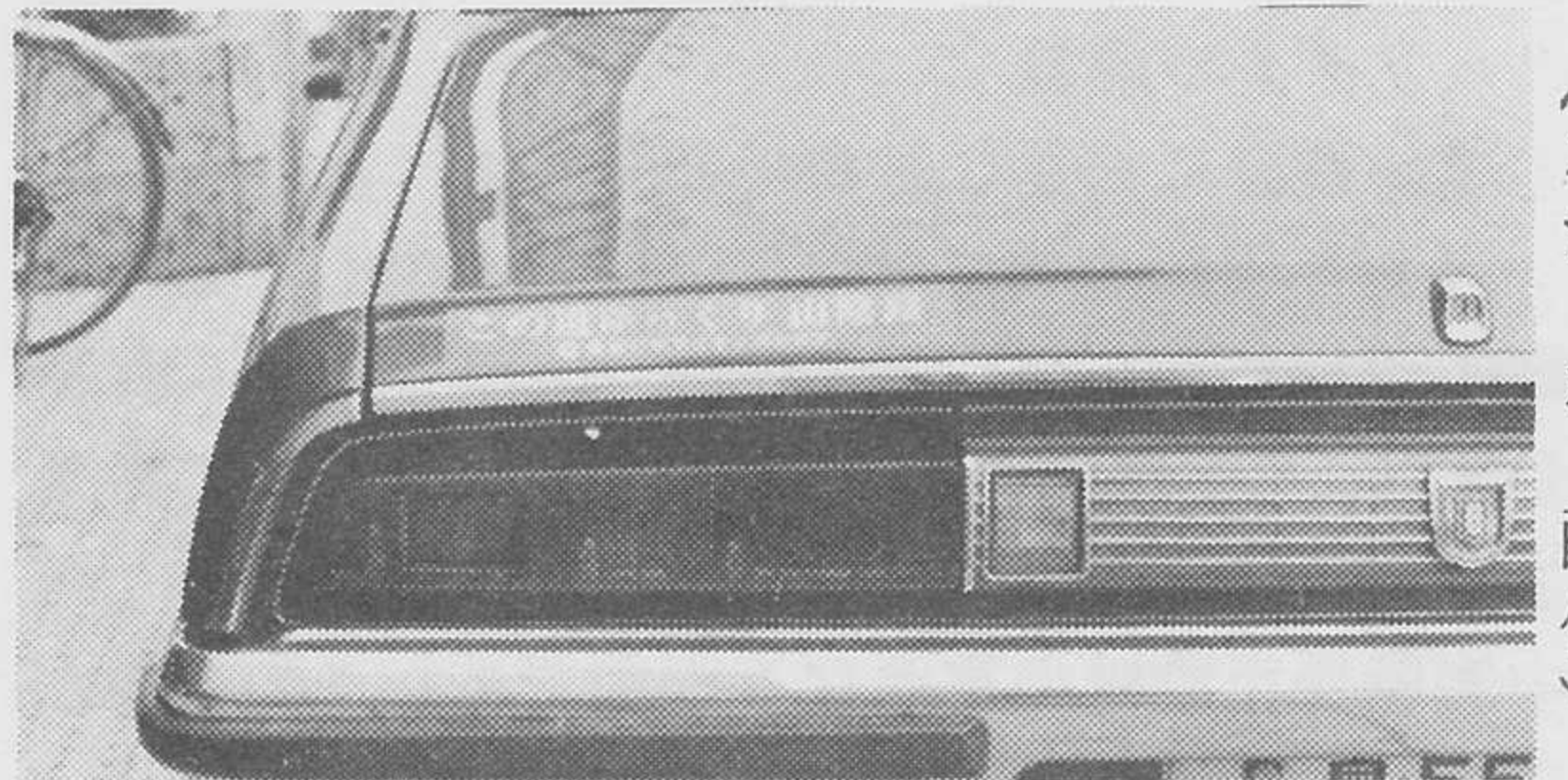


(ステッカー贈呈)

面(地方版)に紹介された。

唯、残念なのは一部印刷の手違いから贈呈予定日より遅くなった事をお詫びする次第です。

各自の運転者がめいめいの車に張り、交通事故の減少が効果となって現われることを期待する。



(ステッカー配付)

柿 本 商 店

店主 ▲ 柿本善一

TEL ②-3014

きをつけよう まいにちとおる みちだけど

公共下水道計画案に見る
中部広域行政の現状

┌ 清水小弥太

最近における下水道の役割については、19世紀までの雨水による侵水防除によって住宅周辺環境を向上するとゆうような単一的な目的から、水洗便所の開発による水洗化によって居住環境の改善、さらには、下水道の汚水処理機能の定着による水質汚濁防止に対する有効施設として、公共水域への水質の保全上に果す役割が確立されたこと等から下水道を整備することは、今や、国民が健康で快適な生活を営んでいくための、いわゆる、社会的に最少限度の公共的施設に対し認識を必要とする時期となったといえよう。

天神川水系に関係する倉吉市を始めとする、羽合町、東郷町、北条町、三朝町、及び関金町、の1市5町による公共下水道事業は、県事業である天神川流域下水道事業の終末処理場問題によってその着工が延びているが、事業計画の策定については、1市5町による天神川流域下水道事業推進協議会を主体として進められ広域的に推進されている処であり、その意義は、今後中部広域行政の振興を図るうえに一層重要性を増すことが期待される。

下水道事業はもともと清浄な水が人間の生活や事業活動によって汚水となったものを受け入れ取水時の水質に近い水質処理をした上で再び公共水域に還元するとゆう水資源と深い関係のある、すなわち、水循環サイクルにおける構成要素として位置づけられていることからして、当然上水道との密接なる関連性があること等から次の対策が必要となってくるだろう。

1. 水資源を確保するため中部地域内に多目的ダムの建設
2. 建設に必要な財源の確保

以上2項については現在中振協を中心として計画について話し合いがあるが、この多目的ダム建設の推進こそ、1市5町の天神川流域下水道事業に関連する公共下水道事業と共に今後の共通問題として中部関係市町村の重要な課題でありこの建設が広域行政として、その真価を問われることとなるだろう。

子の子らと共に歩みつつ

倉吉市立養護学校校長 岸信正義

「年子ちゃん元気がないぜ」……

「校長先生……」涙がぼろぼろ出る。

「どうしたん年子ちゃん」肩に手をやり顔をじっと見る。

「岸信先生、私もみの木園へ行くようになりました。」声を出して泣いてしまう。……言葉もなくじっと抱いてやる。

「さ、涙をふいて……、みの木園は〇〇君もいて、知った人もいるし、おばあちゃんの境港にも近いし、仕事もできるし……」なぐさめの言葉にもならないが、もの言わねばと言いつける。

「おばあちゃんは歩けんだけー」…亦涙。

「ええが、年子ちゃんが休みの日に行ったげっだけ」「うん」

「今日の昼、お別れピンポンしようよ」とげんまんして、ようやく涙をふく。

年子ちゃんは中学部を卒業し、皆成学園の高等部にいるのだが、米子のもみの木園にかわるので、お別れを言いに来てくれたのである。小さい、病気がちな年子ちゃんの、みの木園でのくらしの中に、幸あれと祈る。



(一心焼の窯出し風景)

ライオンズ国際協会 336-B地区

(1976年 1月31日現在)

	前月末	当月末
クラブ数	62	62
クラブ会員数	4,149	4,145
アクティビティ件数	208	105
労力奉仕	21	19
アクティビティ金額	11,225,417円	8,594,400円

門 脇 産 婦 人 科

院 長 ┌ 門 脇 好 登

TEL ②-2878

一命を 託す車だ よく整備

雪山賛歌



L 藤井和幸

北壁の尾根を走る風に、雪雲が乱舞する。ぶなの木立に氷結した樹氷が、弱い陽光を浴びて、眩しく輝いている。アイスバーンの上に降り積った新雪をけちらして、元谷を縫うように、雪煙りを立て、滑り降りて行く。大神山神社は2mを越す根雪にスッポリ包まれて、静まりかえっている。山門をくぐり抜け、起伏に富んだ参道を一気に飛ばし、大山寺部落に帰着する。夕闇の迫った宿坊の廂には、背丈を越す氷柱が垂れ下り、神秘的で素朴な美しさをそえている。

ヤッケに凍っていた雪を払い落とし、真赤に燃え盛る薪ストーブの、うす暗い庭で、スキーの手入れを終え、冷え切った体をふろで暖め、雪洞から掘り出した兎肉ですき焼鍋を囲む。つらゝのオンザロックも又格別で、遠来の見知らぬ山男達と談笑が果てしなく続く。杉の巨木の上には、星空が凍りついたように美しい。雨戸を通して降りかかる雪が、頬に冷たく夜明けを迎える。

純白のベールに覆われた厳冬の大山ほど、美しく素晴らしい山はない。数々の思い出と共に。



(厳冬の北壁)

(大山国立公園)

ふるさと歳時記

くだがい L 柿本善一

旧暦の小正月の行事。かゆの中に竹管を入れて引き上げ、割ってその詰り具合により、その年の農作物の豊凶を占う神事で、旧暦1月14日～15日、倉吉市生田の農民により、近在の八幡神社で行なわれる年占である。

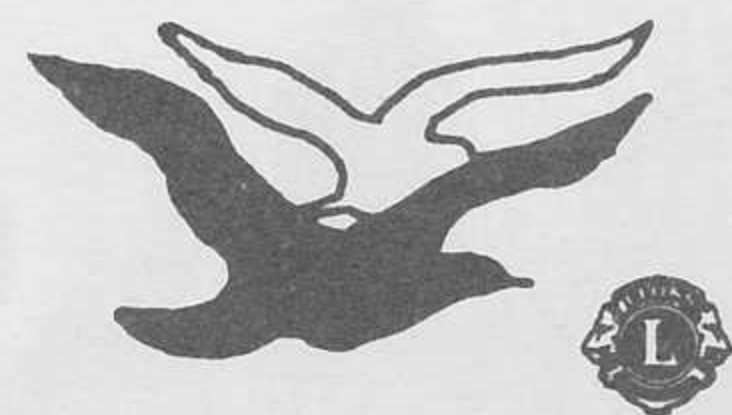
14日夜、神社のこもり堂でかゆをたくが、釜に水を入れたり、火をたきつけたり、米を湯の中に入れるなど一連の作業は、総て神男の指示に従わねばならない。神男は神社で神意を伺い、一々こもり堂に下りてきて、手伝人に指図をする。



大釜に粥を炊く (高木啓太郎)

神男は村の中で超俗的な人物が選ばれる。

竹管には、刻み目がつけてあり一本は早稲、二本は中稲、三本は二中稲、四本は晩稲、五本は綿、六本は大豆、七本は小豆、八本は麦、九本はアワ、十本目は×印である。この竹は翌朝頭屋の家で割り中に詰ったかゆの多寡によりそれぞれの出来高を占う。×印はこれらの平均値をみるものだという。



Make your fellow man
feel needed

小林秀栄堂

店主 L 小林秀夫

TEL ②-2948

歩くまい 車のすぐ前 すぐうしろ

中部ヨーロッパを視察して

【その1】



L 尾崎 明雄

設計事務所の集りで、その名をエース会と称し年に一回海外研修旅行を行う。又国内では、主要な場所で適宜技術研修会を行う等、これが当会の主な行事である。

今回は行事の一環としてヨーロッパ研修旅行が実施された。総勢85名位で南中北欧の三班に分れ我々は、中欧班に所属して旅立った。

この班は、東京組と中国組で構成され34名のメンバーで、中欧のベルギー、オランダ、西ドイツ、オーストリア、スイス、フランスの順にて2週間の日程で見て歩くことが出来たので、その一端を順次記して見る。

7月24日PM11時10分頃東京国際空港をJALで旅立ち、アンカレヂ経由ハンブルグに着く、ここでLH航空に乗換えブリュッセルへ着いた。日本との時差は、8時間遅れでたいして時差ぼけはしない。だが東京を真夜中に飛立って、2時間位で夜は明けアンカレヂには、7時間程で着く、そこで1時間程給油のため休憩を取った。

この空港も殆どの人が日本人で占め、正に日本



民族の大移動である。北極点の真上を通過の時もよく晴れていて、下界は見渡す限り氷と雪の銀世界であった。

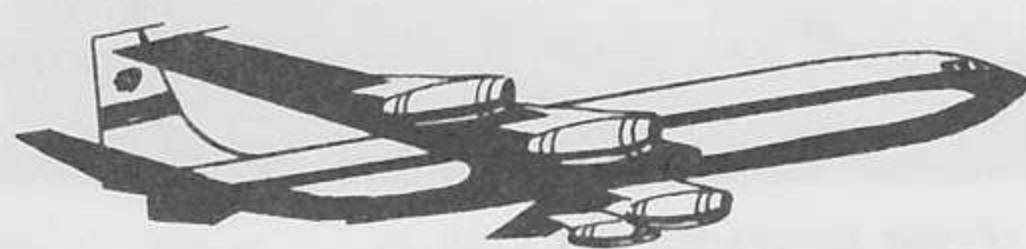
アラスカから9時間程でハンブルグ経由ブリュッセルへ着く、日本からの延航空時間は、約20時間の空の旅でこの間夜は、3時間位後は真昼ばかりであった。ブリュッセルに着いた時間は、日曜日AM11時頃で、私はこの日だけ一行と別行動を取り、鳥取市濱崎芳雄商店社長様の御紹介を得て、ブリュッセル市郊外にある養護施設を見学するこ



(オランダ、ロッテルダム市内)

とができた。現地施設より空港までわざわざ出迎えて頂き、懇切丁寧に施設の案内をしてもらった。

この養護施設は、修道院が経営して居り、小学部、中学部、高等部の学校も併設されている。丁度今は夏休み中で生徒は全員家庭に帰って居り、この期間中は、身体不自由な人達に開放して利用させていた。利用者は各地から集り（特に老人が多かった）保養或いは、リハビリテーションにと2週間単位で宿泊し利用しているのである。治療に当っては、夫々の専門ドクターも居り、近くには、ドクターホームも設けてある。利用する人達は、完全看護され福祉の充実さに、国状は異れどその完璧さに驚く他はなかった。これらに要する費用は、もちろん全額国の負担である。



コダニ洋品店

店主 L 小谷 明夫

TEL ②-2628

運転が 示すあなたの お人柄

例会だより

1月第2例会 1月27日

※幹事報告

- 1.地区年次大会本登録を2月第1例会までに、お願いします。
- 2.年次大会に提出のACT優秀賞についてはACT委員会へ選定をお願いします。また特別功績賞(個人)については、2月上旬までに幹事又は事務局へ御一報下さい
- 3.昨年度(75.7~76.6)の1年間皆出席賞及び五年間皆出席者の表彰。
- 4.上半期決算及び更正予算について、財務副委員長より報告(承認)。
- 5.新入会員、鴉沼政義氏(ホテイ堂常務)2月より入会、2月第1例会に入会式を行なう。

※委員会報告

情報委員会 原稿依頼 2月第1例会まで
公衆安全委員会 2月18日安全ステッカー贈呈。

※ファイン・ドネーション。51,800円

※出席状況 60名中56名 94.9%
(内1名不在会員) 前回M後100%

理事会報告

2月理事会報告 52年2月3日PM6:30

於 ナショナル会館

- ①第23回地区年次大会ガバナーズ・アワードアクティビティの選定の件は、因伯子供学園(親のない子供の収容施設)に遊具(ブランコ・すべり台)贈呈、並に植樹(3月)。園児と職員を人形劇団プークの公演に招待。計188,800円と決定。
- ②指名委員選出については、会長、前会長、幹事、及び元会長、副会長、事業委員会、運営委員会より各1名づつ指名することとし、L石田、L清水、L今井、L林、L伊藤、L森脇、L政次の7名を指名委員として選出した。
- ③公衆安全委員会より提案の新入学児童へのランドセルカバーの贈呈の件、原案通り承認。

④教育委員会より提案の定時制高校卒業生へのアルバム贈呈の件、原案通り承認。

⑤計画委員会より、2月第1例会及び第2例会の説明。

⑥会計報告、承認。

例会だより

2月第1例会 2月10日

ビジター 米子LC L山本守 L杉原司郎
新制作座 高野洋子殿他3名

※入会式 L鴉沼政義を迎え厳粛に取行なう

※幹事報告

- 1.第23回地区年次大会ガバナーズ、アワードACTの選定の件は因伯子供学園に遊具の贈呈、植樹及び園児と職員を人形劇団プークに招待と決定。
- 2.公衆安全委員会より提案の新入学児童へのランドセルカバーの贈呈については原案通り承認。
- 3.教育委員会より提案の定時制高校卒業生へのアルバム贈呈については原案通り承認。
- 4.財団法人鳥取県ボーイスカウト連盟より感謝状をいただきました。
- 5.指名委員の決定について

ライオンズクラブ会則第9条B項により、会長は指名会に上程する各役員候補者名を選出させるために、次の指名委員を任命しました。会長L石田、前会長L清水、第1副会長L伊東、幹事L今井、元会長L林、計画委員長L政次、教育委員長L森脇、以上7名。

※スピーチ 米子LC 20周年PR
新制作座倉吉公演PR

※副委員長スピーチ

出席副委員長 L山内
会員副委員長 L矢吹
情報副委員長 L福井淳

※委員会報告

情報委員会 原稿依頼

※ファイン・ドネーション 42,500円

※出席状況 61名中56名 93.3%
(内1名不在会員) 前回M後100%

小山正行税理士事務所

税理士 L 小山正行

TEL 代②-6266

世界の願い 交通安全

2月・3月行事予定

1	火		1	火	
2	水		2	水	
3	木	理事会	3	木	理事会
4	金		4	金	
5	土		5	土	
6	日		6	日	
7	月		7	月	
8	火	公衆安全委員会	8	火	公衆安全委員会
9	水		9	水	
10	木	第1例会	10	木	第1例会
11	金		11	金	
12	土		12	土	
13	日		13	日	
14	月		14	月	
15	火	社会福祉委員会 保健委員会	15	火	保健委員会 社会福祉委員会
16	水	ライオンズ情報委員会	16	水	ライオンズ情報委員会
17	木		17	木	
18	金		18	金	
19	土		19	土	
20	日		20	日	
21	月		21	月	
22	火	会員委員会	22	火	
23	水	教育委員会	23	水	教育委員会
24	木	第2例会	24	木	第2例会 会員委員会
25	金	出席委員会 計画委員会	25	金	出席委員会
26	土		26	土	
27	日		27	日	
28	月		28	月	計画委員会
			29	火	
			30	水	
			31	木	

🎉 ドネイションありがとうございました 🎉

米子LCより……20周年記念式典PRの為
 L 広谷 覚 海外視察旅行を無事終えて
 L 森脇良省 “
 L 松原陽一 “
 L 上原崇義 “
 L 清水小弥太 “

♥ 結婚記念日おめでとうございます ♥

L 岡本正道 S 22. 2. 4
 L 山内光雄 S 20. 2. 7
 L 牧田 淳 S 32. 2. 13
 L 入江昌秀 S 33. 2. 4

♣ 誕生日おめでとうございます ♣

L 矢吹正治 T 6. 2. 1
 L 井上達夫 S 5. 2. 15
 L 山本義信 S 13. 2. 5
 L 岩垣春雄 S 8. 2. 4
 L 鵜沼政義 S 12. 2. 7

編集後記

2月に入ってからからの降雪、異状寒波には会員各位も閉口しておられると存じます。旧正月が2月18日、積雪、寒さも仕方ないかも知れません。公私共に多忙と思いますが、安全運転に留意下さい。皆様方の御協力により今月号も出来ました。

発行 倉吉打吹ライオンズクラブ情報委員長 L 藤井和幸 倉吉市新町2丁目 TEL 2-5391 毎月
 編集 L 福井 淳 倉吉市越殿町 TEL 2-2392 第2例会日発行

倉吉ナショナル会館

常務取締役 L 倉光景秋

TEL 代②-5258

危ないと 子をしかるより 手を引こう